**令和6年度　第3回　蒲郡市ごみ減量推進対策協議会　議事概要**

**日時**令和6年12月17日（火）午前10時～午前11時

**場所**蒲郡市役所本館3階　304会議室

**出席者**細井会長、石川委員、鈴木（三）委員、與田委員、安藤委員、水浦委員、天野委員、　　　　　　　　稲吉（よ）委員、志賀委員、小久江委員、鈴木（香）委員、稲吉（か）委員、小林委員

**1　あいさつ**

*細井会長より挨拶*

**2　議題**

**(1) 第2回協議会議事録について**

**(2)** **持続可能な循環型都市を目指したごみ減量・再資源化の推進について答申（案）**

*事務局より「資料1：令和6年度第2回蒲郡市ごみ減量推進対策協議会議事概要」「資料2：持続可能な循環型都市を目指したごみ減量・再資源化の推進について答申（案）」の説明*

|  |  |
| --- | --- |
| 細井会長 | 何かご意見ありますでしょうか。 |
| 與田委員 | ごみ減量推進対策協議会は毎年行う予定ですか。 |
| 事務局 | 基本的にごみ減量推進対策協議会は、ごみ処理基本計画の見直しに合わせて行います。そのため、毎年度開催する予定はありません。 |
| 與田委員 | 分かりました。毎年度開催されないのであれば、今回の答申に含めて欲しい項目が一つあります。10年後、20年後に今よりもごみの減量をしていくためには、子供たちへの環境学習が重要だと考えています。ごみ処理基本計画（素案）の49ページには「施策5 情報発信と環境学習の推進」が記載されていますが、答申には含まれていないため、追加していただきたいと思います。 |
| 細井会長 | 大変良いご意見をいただきました。私も同意見ですので、答申に追加していただきたいと思います。 |
| 事務局 | 承知しました。 |
| 細井会長 | こども食堂を運営されている委員の方々で何かご意見ありますか。 |
| 小久江委員 | こども食堂では、生ごみを畑に戻し、プラスチック容器も廃棄しないようにしています。先ほど、與田委員から子供への教育の話があったように、中学生でも分別に対する意識は個人で異なると感じています。家庭での教育がその理由だと思われるため、教育に力を入れるのは良いことだと考えます。 |
| 細井会長 | 学校現場での教育に関しては、市の職員よりも地元のお年寄りの方が、子供たちはコミュニケーションを取りやすいと思います。出前講座で様々な取り組みを行っているため、これを有効に活用することが望ましいです。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 事務局 | ありがとうございます。先ほどご提案いただいた「情報発信と環境学習の推進」に関して、答申内容に加える形でよろしいでしょうか。 |
| 細井会長 | よろしくお願いいたします。答申について、他に意見がなければ次の議題に移ります。 |

**(3)** **蒲郡市一般廃棄物ごみ処理基本計画（素案）について**

*事務局より「資料３：蒲郡市一般廃棄物ごみ処理基本計画（素案）」の説明*

|  |  |
| --- | --- |
| 細井会長 | ありがとうございました。58ページに記載されている段ボールコンポストとはどういったものですか。 |
| 事務局 | 共伸紙工さんが作成している段ボールで作られたコンポストです。サーキュラーエコノミーの実証実験で作られたもので、皆さんがコンポスト化に取り組む一つの旗印になることを期待しています。 |
| 細井会長 | このようなコンポストを学校で導入し、子供たちのごみ減量に対する意識づけに寄与していただきたいです。資源化等に対して先進的な市町村は近くにありますか。もしあれば、見学を行い参考にすることができると思うのですが。 |
| 小林委員 | 以前、再資源化率が80%の徳島県上勝町を訪れました。人口は少ないのですが、行政が生ごみ処理機を購入する世帯に対して、補助金を出すという取り組みや、資源物を出すとポイントが貰え、そのポイントを何かと交換できるという取り組みをしている町です。蒲郡市の資源化率は約15%であり、全国平均よりも約5%も下回っています。この差を埋めるには啓発活動だけでなく、市民が資源化を行いやすくなるような仕組み作りが必要だと思います。資料を拝見すると、PTAの活動と思われる集団回収量が大きく減少しています。PTAの活動だけに任せてしまうとこれからも減少は続くと思われるため、PTAの活動に代わる取り組みを行っていく必要があると思います。 |
| 事務局 | 小林委員が仰るように、市民の皆様に分別を徹底していただくという点では、既に行っていただいている状況のため、市の方で新たな仕組みづくりをしていく必要があると思います。そのような状況の中、草木に関しては農協にご協力いただき、半分程は燃やさずに済んでいますが、例年1000トンくらいは燃やしているため、焼却している草木を資源化する必要があると考えております。プラスチック類の分別に関しても、新たな分別区分を検討し、資源化を推進したいと考えております。 |
| 石川委員 | 例えばプラスチック製品の場合、プラスチック以外にも複数の素材が複合している製品が多く、分別が難しいという現実があります。着物のリユースに関しては、ネットで郵送査定や出張査定のサービスを探すこともできますが、信頼できない業者にあたるリスクがあるため利用するのが不安です。リユースが理想的ですが、安心して依頼できる業者が見つからないのが現状です。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 事務局 | 蒲郡市の環境清掃課ホームページで、「おいくら」というサービスを紹介しています。このサービスは買い取り業者に売りたい物の情報を送ると、買い取りたい業者から連絡があり、出張買取に来ていただけるサービスです。先ほど、ネットで探した業者は怪しいので心配という話もありましたが、その辺りの心配はないと思います。このサービスは、蒲郡市だけのサービスではなく全国的なもので、蒲郡市の登録事業者はまだないという状態です。 |
| 石川委員 | 知らなかったため、周知していただければと思います。 |
| 細井会長 | 他の地域では、一般市民がリユース品に対して簡単に入札できるサービスが提供されています。そのようなサービスと比べると、メルカリは利用が難しいと感じます。 先進地域の視察により参考にできる部分もあると思いますので、ぜひ検討していただきたいです。 |
| 安藤委員 | 以前行っていたフリーマーケットでは、蒲郡市全体が盛り上がっていました。中学生等を対象に、グループで参加者を募集し、食品ロスに関するイベントを開催することで、フリーマーケットのように蒲郡市全体が盛り上がるのではないかと考えます。 |
| 細井会長 | 私もフリーマーケットに関わっており、収益金は能登支援に回しています。ごみ処理基本計画（素案）においてもフリーマーケットの推進が記載されているように、フリーマーケットの開催が増えることを期待します。 |
| 石川委員 | 「福寿稲荷ごりやく市」が行われていますが、フリーマーケットも同時に行えると良いと思います。 |
| 小林委員 | 先月から中央公園にて、リユースを含めたマルシェを開催しています。若い人達が中心となって、主催していますのでよろしければご参加ください。来週日曜日の午前10時から午後3時まで開催する予定です。 |
| 稲吉（よ）委員 | 私もポシェットなど、着物をリユースして個人的に作っています。個人的にリユース品を作成している人も多いと思うので、リユース品を売り出せる場があると良いと思います。 |
| 小林委員 | 先ほど申し上げた中央公園での活動が、まさにそのような場所に該当します。 |
| 細井会長 | 不用品を廃棄するのではなく、次の世代に引き継ぐ仕組みを行政に構築していただきたいです。 |
| 鈴木（三）委員 | 広報がまごおりで情報共有を行っているかと思いますが、実際には内容を十分に確認していない状況です。 |
| 志賀委員 | フードバンクのような組織を立ち上げるのも良いと思います。こども食堂でも、新米が取れたということで昨年のお米を提供していただくこともあります。廃棄を少なくすることも重要ですが、余った食材を有効に活用するための橋渡しをする窓口も必要だと思います。 |
| 細井会長 | こども食堂は開催場所が制限されていることが多いため、公民館の利用制限の緩和を検討していただきたいです。 |
| 志賀委員 | 市内においては、こども食堂の数は増えていると思います。開催場所に関しては、公民館やJA小売店舗の2階を使用している事例があります。 |
| 安藤委員 | こども食堂がより活発になると食品ロス削減にもつながると思います。 |
| 石川委員 | こども食堂が地域の集会所でも開催できるようになると、近隣の方々も参加しやすくなると考えます。 |
| 細井会長 | ありがとうございました。本日いただいた意見も参考に、ごみ処理基本計画（素案）を修正していただきたいです。 |

**3　その他**

|  |  |
| --- | --- |
| 事務局 | 多くのご意見をいただき、誠にありがとうございました。1月および2月にパブリックコメントを実施する予定のため、それまでに記載内容に誤りがないか再度確認を行います。パブリックコメントにより修正が必要な意見が出た場合は再度修正し、3月には公表する予定です。完成した蒲郡市一般廃棄物ごみ処理基本計画については、皆様に送付させていただきます。協議会へのご参加、ありがとうございました。 |
| 細井会長 | ありがとうございました。 |

閉会